

正誤表

『胃癌治療ガイドライン医師用 2025 年 3 月改訂』第 7 版第 1 刷（2025 年 3 月 15 日発行）に誤りがございました。下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

2025 年 5 月 9 日

金原出版株式会社

記

頁	30
訂正箇所	上から 3 行目（文献番号）
誤	転移の有無を調べるのが望ましい ³⁸⁾ 。
正	転移の有無を調べるのが望ましい ³⁹⁾ 。

頁	47
訂正箇所	引用文献
誤	6) Xu ZY, Hu C, Chen S, et al. : <u>2Evaluation of</u> （後略）
正	6) Xu ZY, Hu C, Chen S, et al. : Evaluation of （後略）

頁	156
訂正箇所	引用文献
誤	[2] <u>Kang YK, Chen LT, Ryu MH, et al.:（中略）（ATTRACTION-4）: a randomised, multicentre, double-blind, placebo-controlled, phase 3 trial. Lancet Oncol 2022; 23: 234-47.</u> [3] <u>Janjigian YY, Shitara K, Moehler M, et al.:（中略）（CheckMate 649）: a randomised, open-label, phase 3 trial. Lancet 2021; 398: 27-40.</u>
正	文献 [2] [3] を入れ替え [2] Janjigian YY, Shitara K, Moehler M, et al.:（中略）（CheckMate 649）: a randomised, open-label, phase 3 trial. Lancet 2021; 398: 27-40. [3] Kang YK, Chen LT, Ryu MH, et al.:（中略）（ATTRACTION-4）: a randomised, multicentre, double-blind, placebo-controlled, phase 3 trial. Lancet Oncol 2022; 23: 234-47.

頁	159
訂正箇所	下から 12～11 行目
誤	また、探索的なサブグループ解析として CPS<1, CPS 1～5 未満, CPS 5～10 未満, CPS≥10 で分けた場合の OS の HR (95%CI) は, <u>0.96 (0.73-1.25), 0.94 (0.74-1.19), 0.83 (0.61-1.14), 0.66 (0.56-0.77)</u> であった ^[14] 。
正	また、探索的なサブグループ解析として CPS<1, CPS 1～5 未満, CPS 5～10 未満, CPS≥10 で分けた場合の OS の HR (95%CI) は, 0.92 (0.7-1.23), 0.97 (0.76-1.24), 0.92 (0.66-1.28), 0.65 (0.55-0.78) であった ^[14]

頁	159
訂正箇所	下から 2 行目
誤	ATTRACTION-4 試験は，東アジア（日本・韓国・台湾）で実施された国際共同ランダム化第Ⅲ相試験 <u>あり</u>
正	ATTRACTION-4 試験は，東アジア（日本・韓国・台湾）で実施された国際共同ランダム化第Ⅲ相試験 <u>であり</u>

頁	161
訂正箇所	上から 6 行目（文献番号）
誤	未治療の HER2 陰性 CLDN18.2 陽性の胃癌・食道胃接合部癌を対象に mFOLFOX6+プラセボに対する mFOLFOX6+ゾルベツキシマブの優越性が検証された ^[10] 。
正	未治療の HER2 陰性 CLDN18.2 陽性の胃癌・食道胃接合部癌を対象に mFOLFOX6+プラセボに対する mFOLFOX6+ゾルベツキシマブの優越性が検証された ^[11] 。

頁	161
訂正箇所	上から 7～8 行目
誤	主要評価項目は PFS <u>と OS であり</u> ，いずれも試験群で有意に延長した
正	主要評価項目は PFS， <u>主な副次評価項目は OS であり</u> ，いずれも試験群で有意に延長した

頁	161
訂正箇所	上から 17 行目（文献番号）
誤	未治療の HER2 陰性 CLDN18.2 陽性の胃癌・食道胃接合部癌を対象に CapeOX+プラセボに対する CapeOX+ゾルベツキシマブの優越性が検証された ^[11] 。
正	未治療の HER2 陰性 CLDN18.2 陽性の胃癌・食道胃接合部癌を対象に CapeOX+プラセボに対する CapeOX+ゾルベツキシマブの優越性が検証された ^[12] 。

頁	161
訂正箇所	上から 19 行目
誤	主要評価項目の PFS <u>および OS</u> は試験治療群で有意に延長した
正	主要評価項目の PFS， <u>および主な副次評価項目の OS</u> は試験治療群で有意に延長した

頁	163
訂正箇所	引用文献
誤	[14] <u>EMA assessment report of pembrolizumab 2023 Oct 12</u> <u>https://www.ema.europa.eu/en/medicines/human/EPAR/keytruda</u>
正	[14] <u>September 26, 2024: Meeting of the Oncologic Drugs Advisory Committee Meeting Announcement</u> <u>https://www.fda.gov/advisory-committees/advisory-committee-calendar/September-26-2024-meeting-oncologic-drugs-advisory-committee-meeting-announcement-09262024#event-materials</u>